



らぶりー南郷 2015

学校だより

〈第11号〉

平成27年9月4日

文責 教頭 高松 祐士

〒989-4205 美里町木間塚字高田5 Tel 0229(58)1106 Fax 0229(58)0461 <http://nango-es.misato-ed.jp>

「いのちのリレー」 かわいい来校者?!

2学期になり曇り空の日が続く、校庭周辺の木々の根元にはキノコがたくさん生えてきました。子供たちは恵まれた環境の中で元気に過ごしています。8月28日(金)の昼休み、校庭で遊んでいた子供たちが「仔猫がいました」と息を弾ませて職員室に駆け込んできました。子供たちと行ってみると、仔猫が体育館の駐車場近くの植え込みの中に見つけました。仔猫は二匹おり、さっそく保護することにしました。仔猫について校長と相談し、動物の保護活動を行っているボランティア団体「いのちのリレー」に連絡をし、里親を探してもらうことにしました。



9月2日(水)のお話朝会はテレビ放送によるものでしたが、校長先生はこの件に触れながら『いのちのリレー』という題名で話し、「ボランティア活動の意義」や「生き物の命の大切さについて」全校児童に伝えました。そして、最後に「二匹の仔猫は、2日後無事に里親が見つかり、石巻の方に引き取られました」という情報も聞かされ、心が温かくなりました。



今回の出来事にはいくつもリレーがあります。

- 1つ目のリレー；子供たちが昼休みに仔猫を見つけたこと
- 2つ目のリレー；先生方が仔猫を保護したこと
- 3つ目のリレー；校長先生が「いのちのリレー」に連絡したこと
- 4つ目のリレー；その日のうちに「いのちのリレー」に仔猫を連れて行ったこと
- 5つ目のリレー；里親さんが見つかったこと

互いによりよく生活していくためには「優しい気持ち」「思いやる気持ち」がとても大切なんだということを改めて実感しました。

大盛況!! 5学年PTA行事

いのちの授業「性教育」



9月2日(水)の5・6校時に「性教育について」の5年生親子学習会がありました。大崎市民病院の助産師(袋 祥子さん、小山 由紀子さん)に講師をお願いし、『自分のいのちの大切さと同時にまわり(友達)のいのちの大切さにも気付き、互いに尊重し合うことの意義を理解する』ことをねらいとして、5年生の児童と保護者を対象として行いました。

多くの保護者の皆様にご来校いただき、スライドやDVD、赤ちゃんの人形などを用いた講義及び体験を交えての勉強会で、子供たちにとってもとてもわかりやすい内容で、大盛況でした。

終了後、保護者の方から「機会があれば、またお願いしたい」などの声も聞かれるほどで、貴重な勉強会となりました。

本日、知事・宮城県教育委員会委員長が「いじめ」「命」についてのメッセージをお届けいたします。本校では、いじめ防止の土台にこれらの取組のように「思いやり」「やさしさ」を日常的に育むことが大切なことと踏まえた取り組みを重ねていきます。

